

令和 8 年コウナゴ曳網調査結果 (第 2 報)

令和 8 年 1 月 16 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

令和 8 年 1 月 14、15 日

2 調査海域

双葉海域

37-30N 線上 141-03E(水深 12m)、141-05.5E(水深 26m)
141-08E(水深 32m)、141-10.5E(水深 45m)
141-13E(水深 68m)、141-15.5E(水深 92m)
141-18E(水深 111m)、141-20.5E(水深 125m)

3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い 335 μ m)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 5 分間曳網(船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

11.7℃～13.6℃

(2)コウナゴ採捕数(図 1)

コウナゴは採集されませんでした。

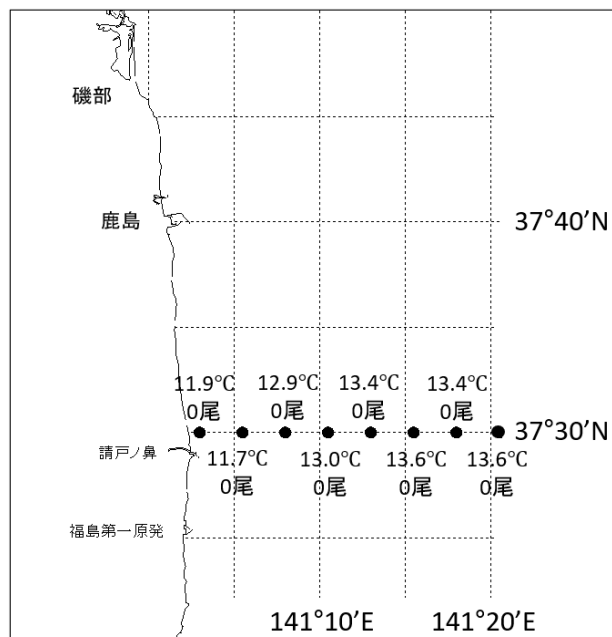


図 1 コウナゴ採捕数

(3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています（図 2）。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図 3 に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

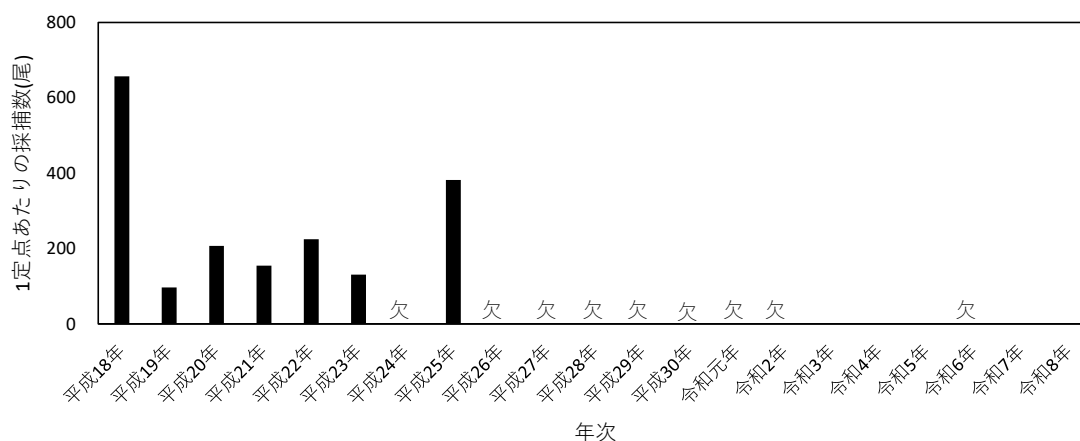


図 2 双葉海域における 1 定点あたりの採捕数(1～2 月平均)

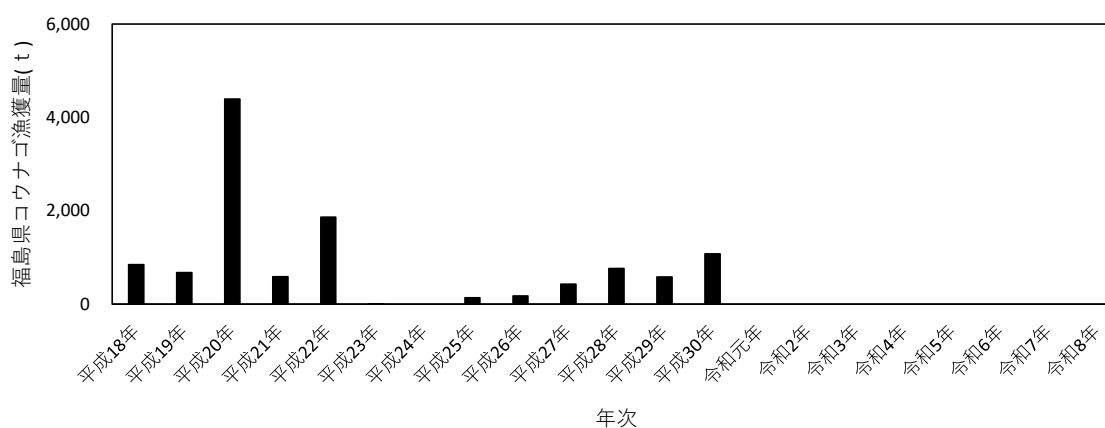


図 3 福島県の年別コウナゴ漁獲量

1 調査日

令和 8 年 1 月 15 日

2 調査海域

いわき海域

36-55N 線上 140-55.5E(水深 12m)、140-57.5E(水深 34m)
141-00E(水深 63m)、141-02.5E(水深 96m)
141-05E(水深 123m)、141-07.5E(水深 133m)
141-10E(水深 142m)、141-12.5E(水深 147m)

3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い $335\mu\text{m}$)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 5 分間曳網(船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 4)

14.2°C~16.1°C

(2)コウナゴ採捕数(図 4)

コウナゴは採集されませんでした。

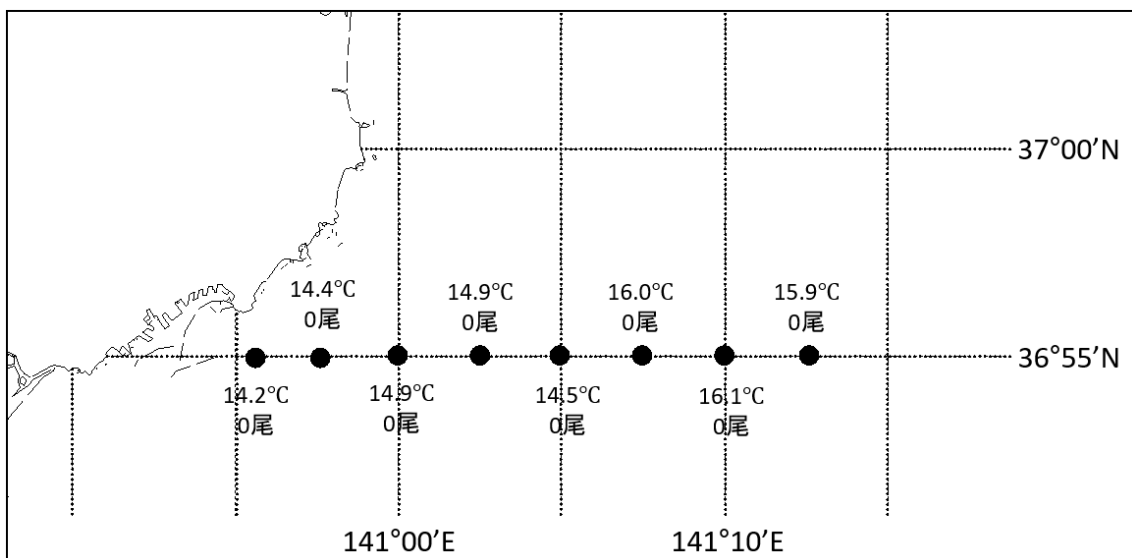


図 4 コウナゴ採捕数

(3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています（図 2）。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図 3 に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

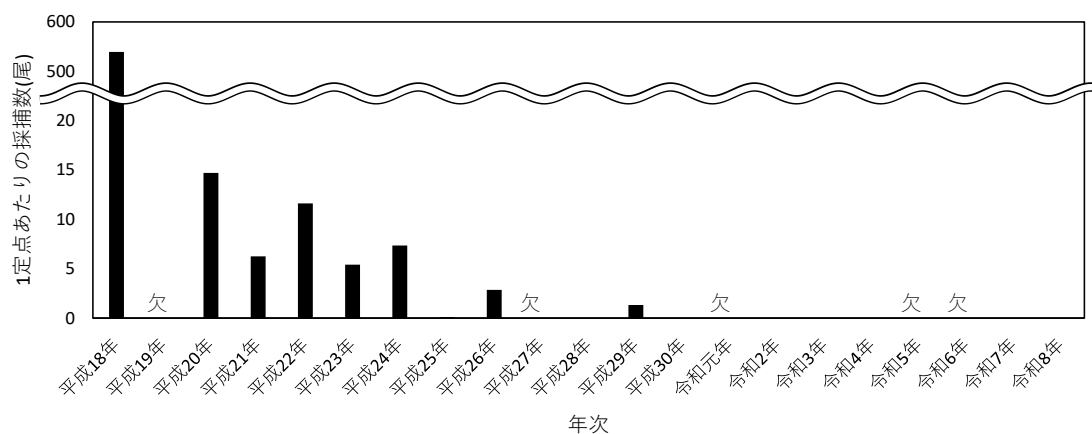


図 2 いわき海域における 1 定点あたりの採捕数(1～2 月平均)

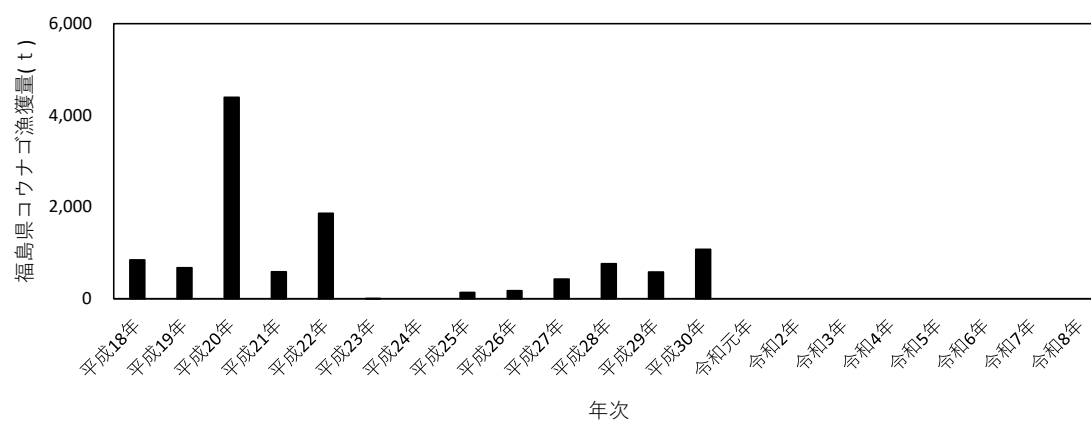


図 3 福島県の年別コウナゴ漁獲量